

平成29年度 決算の概要

1 平成29年度 決算総括表

(1) 歳入

(単位：円)

会計別	平成29年度 決算額	平成28年度 決算額	前年度比較	
			増減率%	
一般会計	6,585,311,689	6,614,904,103	△29,592,414	△0.4
特別会計	4,047,656,246	3,786,803,795	260,852,451	6.9
国民健康保険特別会計 事業勘定	1,419,691,132	1,447,189,893	△27,498,761	△1.9
国民健康保険特別会計 診療施設勘定	159,060,087	165,632,808	△6,572,721	△4.0
介護保険特別会計	835,199,564	808,464,924	26,734,640	3.3
後期高齢者医療特別会計	149,011,880	143,375,707	5,636,173	3.9
公共下水道事業特別会計	1,484,693,583	1,222,140,463	262,553,120	21.5
公営企業会計				
水道事業	収益的収入 360,997,693	収益的収入 345,441,549	収益的収入 15,556,144	収益的収入 4.5
	資本的収入 12,144,978	資本的収入 12,024,828	資本的収入 120,150	資本的収入 1.0

【概要説明】

平成29年度決算のうち一般会計の歳入にあっては65億8,531万1,689円となり、前年度比2,959万2,414円、0.4%の減となりました。

一方、特別会計にあっては、国民健康保険特別会計事業勘定の歳入が14億1,969万1,132円、前年度比2,749万8,761円、1.9%の減、国民健康保険特別会計診療施設勘定の歳入が1億5,906万87円、前年度比657万2,721円、4.0%の減、介護保険特別会計の歳入が8億3,519万9,564円、前年度比2,673万4,640円、3.3%の増、後期高齢者医療特別会計の歳入が1億4,901万1,880円、前年度比563万6,173円、3.9%の増、公共下水道事業特別会計の歳入が14億8,469万3,583円、前年度比2億6,255万3,120円、21.5%の増となりました。特別会計全体では、前年度比2億6,085万2,451円、6.9%の増となりました。

水道事業会計は、収益的収入では3億6,099万7,693円、前年度比1,555万6,144円、4.5%の増、資本的収入では1,214万4,978円、前年度比12万150円、1.0%の増となりました。

(2) 歳出

(単位：円)

会計別	平成 29 年度 決算額	平成 28 年度 決算額	前年度比較	
				増減率%
一般会計	6,143,226,089	6,186,523,165	△43,297,076	△0.7
特別会計	3,900,455,023	3,663,203,706	237,251,317	6.5
国民健康保険特別会計 事業勘定	1,370,638,576	1,406,378,892	△35,740,316	△2.5
国民健康保険特別会計 診療施設勘定	147,366,056	157,226,049	△9,859,993	△6.3
介護保険特別会計	788,524,417	766,317,424	22,206,993	2.9
後期高齢者医療特別会計	145,406,827	139,732,346	5,674,481	4.1
公共下水道事業特別会計	1,448,519,147	1,193,548,995	254,970,152	21.4
公営企業会計				
水道事業	収益的支出 354,581,016	収益的支出 330,041,819	収益的支出 24,539,197	収益的支出 7.4
	資本的支出 134,813,760	資本的支出 71,037,840	資本的支出 63,775,920	資本的支出 89.8

【概要説明】

平成29年度決算のうち一般会計の歳出にあつては61億4,322万6,089円となり、前年度比4,329万7,076円、0.7%の減となりました。

一方、特別会計にあつては、国民健康保険特別会計事業勘定の歳出が13億7,063万8,576円、前年度比3,574万316円、2.5%の減、国民健康保険特別会計診療施設勘定の歳出が1億4,736万6,056円、前年度比985万9,993円、6.3%の減、介護保険特別会計の歳出が7億8,852万4,417円、前年度比2,220万6,993円、2.9%の増、後期高齢者医療特別会計の歳出が1億4,540万6,827円、前年度比567万4,481円、4.1%の増、公共下水道事業特別会計の歳出が14億4,851万9,147円、前年度比2億5,497万152円、21.4%の増となりました。特別会計全体では、前年度比2億3,725万1,317円、6.5%の増となりました。

水道事業会計は、収益的支出では3億5,458万1,016円、前年度比2,453万9,197円、7.4%の増、資本的支出では1億3,481万3,760円、前年度比6,377万5,920円、89.8%の増となっています。

2 平成29年度一般会計決算 目的別歳入歳出決算比較表

(歳入)

(単位：円)

科 目	平成29年度 決算額	平成28年度 決算額	増減額	増減率 %	構成比 %
1. 町税	4,655,968,534	4,661,247,795	△5,279,261	△0.1	70.7
2. 地方譲与税	53,878,506	55,737,949	△1,859,443	△3.3	0.8
3. 利子割交付金	5,210,000	3,649,000	1,561,000	42.8	0.1
4. 配当割交付金	13,060,000	8,925,000	4,135,000	46.3	0.2
5. 株式等譲渡所得割交付金	13,001,000	5,272,000	7,729,000	146.6	0.2
6. 地方消費税交付金	267,622,000	251,331,000	16,291,000	6.5	4.1
7. 自動車取得税交付金	14,800,000	10,885,000	3,915,000	36.0	0.2
8. 地方特例交付金	12,868,000	11,854,000	1,014,000	8.6	0.2
9. 地方交付税	10,339,000	12,036,000	△1,697,000	△14.1	0.2
10. 交通安全対策特別交付金	2,609,000	2,750,000	△141,000	△5.1	0.0
11. 分担金及び負担金	86,693,159	87,955,586	△1,262,427	△1.4	1.3
12. 使用料及び手数料	38,827,780	39,479,584	△651,804	△1.7	0.6
13. 国庫支出金	446,886,325	465,587,096	△18,700,771	△4.0	6.8
14. 県支出金	301,700,434	282,240,714	19,459,720	6.9	4.6
15. 財産収入	177,214,052	178,013,939	△799,887	△0.4	2.7
16. 寄附金	3,560,000	1,590,000	1,970,000	123.9	0.1
17. 繰入金	93,391,505	119,083,812	△25,692,307	△21.6	1.4
18. 繰越金	213,380,938	236,903,546	△23,522,608	△9.9	3.2
19. 諸収入	174,301,456	180,362,082	△6,060,626	△3.4	2.6
歳入合計	6,585,311,689	6,614,904,103	△29,592,414	△0.4	100.0

【概要説明】

一般会計決算の歳入では、町税が46億5,596万8,534円で、前年度比527万9,261円、0.1%の減となっています。歳入全体に占める割合は、70.7%と最も多くなっています。町税の主なものは、町民税が10億9,354万9,398円、固定資産税が33億9,792万3,477円となっています。

地方消費税交付金が2億6,762万2,000円、前年度比1,629万1,000円、6.5%の増となっています。

国庫支出金が4億4,688万6,325円で、前年度比1,870万771円、4.0%の減、国庫支出金の主なものは、児童手当負担金が2億874万8,999円、障害者介護給付費等負担金が1億547万1,438円となっています。

財産収入が1億7,721万4,052円で、前年度比79万9,887円、0.4%の減、財産収入の主なものは、各基金の運用による利子収入が1億4,209万4,129円、土地の賃貸借料が3,406万4,429円となっています。

繰入金が9,339万1,505円、前年度比2,569万2,307円、21.6%の減、繰入金の主なものは、環境整備事業基金繰入金が7,236万8,872円、いきいきまりづくり基金繰入金が1,684万8,000円となっております。

一般会計の歳入全体では65億8,531万1,689円となり、前年度比2,959万2,414円、0.4%の減となりました。

(歳出)

(単位：円)

科 目	平成 29 年度 決算額	平成 28 年度 決算額	増減額	増減率 %	構成比 %
1. 議会費	93,430,318	91,328,324	2,101,994	2.3	1.5
2. 総務費	1,004,723,668	1,276,341,105	△271,617,437	△21.3	16.4
3. 民生費	1,831,252,827	1,778,200,951	53,051,876	3.0	29.8
4. 衛生費	418,058,961	404,694,131	13,364,830	3.3	6.8
5. 農林水産業費	126,858,327	83,191,076	43,667,251	52.5	2.1
6. 商工費	18,524,343	17,620,632	903,711	5.1	0.3
7. 土木費	1,032,258,236	946,337,428	85,920,808	9.1	16.8
8. 消防費	237,730,053	207,019,765	30,710,288	14.8	3.9
9. 教育費	793,499,974	725,691,585	67,808,389	9.3	12.9
10. 災害復旧費	0	0	0	-	0.0
11. 公債費	25,900,914	25,886,636	14,278	0.1	0.4
12. 諸支出金	560,988,468	630,211,532	△69,223,064	△11.0	9.1
13. 予備費	0	0	0	-	0.0
歳出合計	6,143,226,089	6,186,523,165	△43,297,076	△0.7	100.0

【概要説明】

一般会計決算の歳出では、総務費が10億472万3,668円で、前年度比2億7,161万7,437円、21.3%の減となっています。

民生費が18億3,125万2,827円で、前年度比5,305万1,876円、3.0%の増となっています。

衛生費が4億1,805万8,961円で、前年度比1,336万4,830円、3.3%の増となっています。

土木費が10億3,225万8,236円で、前年度比8,592万808円、9.1%の増となっています。

教育費が7億9,349万9,974円で、前年度比6,780万8,389円、9.3%の増となっています。

諸支出金が5億6,098万8,468円で、前年度比6,922万3,064円、11.0%

の減となっています。

一般会計の歳出全体では61億4,322万6,089円となり、前年度比4,329万7,076円の減となりました。減の主な要因として、平成26年度から実施していた防犯・防災カメラ設置事業がほぼ完了したことや各基金への積立が減少したことが挙げられます。

また、歳出決算額の構成比は、民生費が29.8%と一番高く、次いで土木費、総務費、教育費の順となっています。

3 平成29年度一般会計決算 性質別比較表

(単位：千円)

区 分	平成 29 年度 決算額	平成 28 年度 決算額	増減額	増減率%	構成比%
◆人件費	918,002	891,747	26,255	2.9	15.0
○物件費	1,324,191	1,266,850	57,341	4.5	21.6
○維持補修費	20,121	23,050	△2,929	△12.7	0.3
◆扶助費	871,800	854,499	17,301	2.0	14.2
○補助費等	646,012	684,661	△38,649	△5.6	10.5
■普通建設事業費	635,168	406,247	228,921	56.4	10.3
■災害復旧事業	0	0	0	-	0.0
◆公債費	25,901	25,887	14	0.1	0.4
○積立金	634,601	920,257	△285,656	△31.0	10.3
○貸付金	12,140	7,820	4,320	55.2	0.2
○繰出金	1,055,290	1,105,505	△50,215	△4.5	17.2
歳出合計	6,143,226	6,186,523	△43,297	△0.7	100.0

区 分	平成 29 年度 決算額	平成 28 年度 決算額	増減額	増減率%	構成比%
◆義務的経費	1,815,703	1,772,133	43,570	2.5	29.6
■投資的経費	635,168	406,247	228,921	56.4	10.3
○その他の経費	3,692,355	4,008,143	△315,788	△7.9	60.1
歳出合計	6,143,226	6,186,523	△43,297	△0.7	100.0

【概要説明】

一般会計歳出決算の性質別では、物件費が13億2,419万1千円で、前年度比5,734万1千円、4.5%の増となっています。歳出全体に占める割合は、21.6%と最も多くなっています。増となった主な理由は、各種証明書コンビニ交付導入事業(27,779千円)、障害者福祉計画策定事業(5,060千円)などです。

繰出金が、10億5,529万円で、前年度比5,021万5千円、4.5%の減、歳出全体に占める割合は、17.2%となっています。減となった主な理由は、国民健康保険事業会計への繰出金(△51,893千円)及び公共下水道事業特別会計への繰出金(△23,539千円)です。

積立金が、6億3,460万1千円で、前年度比2億8,565万6千円、31.0%の減、歳

出全体に占める割合は、10.3%となっています。減となった主な理由は、財政調整基金への積立金（△213,624千円）及び公共建築物維持基金への積立金（△10,992千円）であります。

普通建設事業費が、6億3,516万8千円で、前年度比2億2,892万1千円、56.4%の増、歳出全体に占める割合は、10.3%となっております。増となった主な理由は、高松41号線道路改良工事（82,220千円）、町道南小前豊田線道路改良工事（44,765千円）、総合体育館トイレ改修工事（38,155千円）であります。

義務的経費の決算額は、18億1,570万3千円で、前年度比4,357万円、2.5%の増となっています。歳出全体に占める割合は、29.6%となっています。

投資的経費の決算額は、6億3,516万8千円で、前年度比2億2,892万1千円、56.4%の増となっています。歳出全体に占める割合は、10.3%となっています。

地方債の現在高

地方債現在高表

(単位：円)

会 計 別	平成 28 年度末 現在高	平成 29 年度中の増減		平成 29 年末 現在高
		借入額	元金返済額	
一 般 会 計	483,417,350		22,310,424	461,106,926
特 別 会 計	5,180,149,918	215,700,000	456,748,746	4,939,101,172
国民健康保険 診療施設勘定	31,746,146		4,732,453	27,013,693
公共下水道事業	5,148,403,772	215,700,000	452,016,293	4,912,087,479
合 計	5,663,567,268	215,700,000	479,059,170	5,400,208,098

【概要説明】

町は、臨時的に多額の費用が必要な場合や、将来の住民にも経費を負担していただくことが公平と考えられる場合には、世代間の負担に不均衡が生じないように、また、財政規模とのバランスを考慮しながら、国などからお金を借り入れています。

平成29年度の借入額及び返済額は上記の地方債現在高表のとおりとなっております。

一般会計では、平成29年度中の借入れはなく、過去の借入金に対して平成29年度中に返済した額は、2,231万424円で、平成29年度末の借入現在高は4億6,110万6,926円となっております。

国民健康保険特別会計診療施設勘定では、平成29年度中の借入れはなく、過去の借入金に対して平成29年度中に返済した額は、473万2,453円で、平成29年度末の借入現在高は2,701万3,693円となっております。

公共下水道事業特別会計では、平成29年度に2億1,570万円を借り入れました。過去の借入金に対して平成29年度中に返済した額は、4億5,201万6,293円で、平成29年度末の借入現在高は49億1,208万7,479円となっております。

町全体での地方債の状況は、平成28年度末借入現在高が56億6,356万7,268円、平成29年末現在高が54億20万8,098円となっており、2億6,335万9,170円の減となっております。

基金の現在高

基金現在高表

(単位：千円)

基金名	平成28年度 末現在高	平成29年度中増減		平成29年末 現在高
		積立額	取崩額	
1. 財政調整基金	9,498,227	311,422		9,809,649
2. 減債基金	3,226,897	15,377		3,242,274
3. 公共施設建設基金	3,367,924	213,203		3,581,127
4. 公共建築物維持基金	3,734,383	288,962		4,023,345
5. いきいきまちづくり基金	1,198,834	8,558	16,848	1,190,544
6. 安全なまちづくり基金	1,078,852	4,250		1,083,102
7. その他基金※	1,877,128	7,828	74,057	1,810,899
総計	23,982,245	849,600	90,905	24,740,940

【概要説明】

基金全体における平成29年度末の現在高は、247億4,094万円で、平成28年度末より、7億5,869万5千円増えております。

そのうち、年度間の財源の不均衡を調整するための財政調整基金が98億964万9千円となっております。そのほか、減債基金が32億4,227万4千円、公共施設建設基金が35億8,112万7千円、公共建築物維持基金が40億2,334万5千円となっております。それぞれ基金には、計画を見据えて積立てを行うとともに、必要なときに取り崩して使用するなどして、財政負担の平準化と財源の有効活用を図っています。

※その他基金

環境整備事業基金、教育文化振興基金、電源立地促進対策交付金事業維持基金、ふるさと・水と土保全基金、ふるさと創生事業基金、公営住宅建設基金、交通安全対策事業基金、ふるさと応援基金、大きく羽ばたけ基金、土地開発基金

●主要事業一覧

1. 総務費

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
各種証明書コンビニ交付導入事業 新規	平成 30 年 4 月から住民票や町県民税所得証明書等をコンビニで交付できるよう、システムを整備しました。	27,779千円 【財源内訳】 一般財源 27,779千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
防犯・防災カメラ設置事業 継続	災害時の津波や大雨による河川の増水などの状況を適宜確認できる防災カメラ 1 台を朝明川河口に設置しました。	26,795千円 【財源内訳】 一般財源 26,795千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
防犯灯 LED 化推進事業 継続	町内の防犯対策向上として LED 防犯灯を 25 基新設し、既設防犯灯 110 基を LED 化しました。	17,364千円 【財源内訳】 一般財源 17,364千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
空き家対策事業 継続	空き家等の増加に対し現状を把握し対策を立案するため、「川越町空き家等対策計画」を策定しました。	6,364千円 【財源内訳】 一般財源 6,364千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
町税等コンビニ収納導入事業 新規	平成 30 年 4 月から町税等をコンビニで納付できるよう、システムを整備しました。	2,082千円 【財源内訳】 一般財源 2,082千円

2. 民生費

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
障がい福祉サービス事業 継続	障がいのある方が、住み慣れた地域で自立した生活を営むことができるように障害者総合支援法に基づく生活介護や就労継続支援、共同生活援助、居宅介護などの給付費を支給しました。	199,037千円 【財源内訳】 国費 102,795千円 県費 51,398千円 一般財源 44,844千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
ふれあいバス運行事業 継続	町内の交通移動手段を確保するため、町内を2コースに分けて巡回する「ふれあいバス」を運行しました。	16,848千円 【財源内訳】 その他 16,848千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
高齢者健康遊具設置事業 新規	高齢者の健康維持増進などを目的に、町内5カ所に、それぞれ2種類の高齢者遊具を設置しました。	7,344千円 【財源内訳】 一般財源 7,344千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
子ども医療費助成事業 継続	子育て支援を推進するため、中学生までの子どもに対して医療費の助成を行いました。	52,661千円 【財源内訳】 県費 24,062千円 一般財源 28,599千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
つばめ児童館安全対策事業 新規	児童館の安全対策のため、つばめ児童館の受付カウンター拡大や門扉の設置工事等を実施しました。	7,123千円 【財源内訳】 一般財源 7,123千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
地域子育て支援サービス事業 継続	子育て支援(育児支援)の一環として、ひばり保育園とつばめ児童館において、子育て支援センター事業を行いました。	11,355千円 【財源内訳】 国費 3,785千円 県費 3,785千円 一般財源 3,785千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
放課後児童健全育成事業 継続	放課後における児童の支援や居場所づくりを確保するため、学童保育所(4か所)の運営に対して、助成を行いました。	25,423千円 【財源内訳】 国費 8,284千円 県費 8,340千円 一般財源 8,799千円

3. 衛生費

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
地域保健・健康増進事業 継続	疾病の早期発見・早期治療につなげ、町民の健康増進を図るため、健康診査や各種がん検診を行いました。	36,220千円 【財源内訳】 国費 132千円 県費 1,186千円 その他 3,006千円 一般財源 31,896千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
予防接種事業 継続	高齢者インフルエンザや小児用肺炎球菌などの各種予防接種の実施と、予防接種費用に対して助成を行いました。	52,746千円 【財源内訳】 その他 2,306千円 一般財源 50,440千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
母子保健事業 継続	母子が健やかに暮らすことができるよう、妊婦・乳幼児の健康診査、赤ちゃん訪問、各種教室や相談事業を行いました。	27,489千円 【財源内訳】 国費 351千円 県費 585千円 その他 363千円 一般財源 26,190千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
ごみ分別置場設置事業 継続	不法投棄やごみの散乱を防止するため、ごみステーションを設置しました。 ・箱タイプ 3か所 ・BOXタイプ 14か所	7,841千円 【財源内訳】 一般財源 7,841千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
不法投棄等ごみ対策事業 継続	立て看板設置や監視カメラの活用により不法投棄防止に努め、監視員による巡回や朝明川堤防等の不法投棄物の回収を行いました。	3,790千円 【財源内訳】 一般財源 3,790千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
生ごみ等堆肥化事業 継続	生ごみ等を堆肥化し、町民に配布しました。	870千円 【財源内訳】 一般財源 870千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
環境エコ推進事業 継続	二酸化炭素排出量を削減するため、太陽光発電システムの設置、低公害車購入に要する費用の一部を助成しました。	5,620千円 【財源内訳】 一般財源 5,620千円

4. 農林水産業費

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
農業用排水対策事業 継続	老朽化が進む農業用排水施設の修繕と適切な維持管理を行いました。 主な事業 ・ 亀尾新田地内用水路修繕 ・ 亀崎新田地内用水路修繕 ・ 北福崎地内用水路修繕 ・ 豊田一色地内用水路修繕 ほか	44,921千円 【財源内訳】 一般財源 44,921千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
地籍調査事業 継続	都市基盤整備の円滑な推進と災害後の早期復旧に役立つ地籍調査を亀尾新田地区の一部の地域で行いました。	7,820千円 【財源内訳】 県費 1,869千円 一般財源 5,951千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
緑化推進事業 継続	緑を増やし、育て、守るため、町内緑地帯の除草、街路樹の剪定、病虫害防除等の維持管理等を行いました。	15,292千円 【財源内訳】 一般財源 15,292千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
総合体育館 1 階ロビー木材利用促進事業 新規	直接木と触れ合うことで森林の大切さを知る機会を提供するため、総合体育館 1 階ロビーに三重県産木材を利用した木製備品を設置しました。	2,678千円 【財源内訳】 県費 2,677千円 一般財源 1千円

5. 土木費

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
一般土木事業 継続	安全で円滑な地域交通を確保するため、町道の拡幅や改修・修繕、朝明川河床の整理を行いました。 主な事業 ・高松 41 号線道路改良工事 ・高松地内道路側溝布設工事 ・町道豊一当新田線道路整備工事 ・町道南小前豊田線道路改良工事 ・当新田雨水幹線整備工事	256,489 千円 【財源内訳】 一般財源 256,489 千円

6. 消防費

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
災害用備蓄物資整備事業 継続	非常食や防災毛布など災害時に必要な備蓄物資を整備しました。 ・不織布毛布 500 枚 ・簡易間仕切り 50 セット ・アルファ化米 1,000 食 ・マンホールトイレ用 テント 20 張 便座 10 据 ほか	4,829 千円 【財源内訳】 一般財源 4,829 千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
木造住宅耐震診断事業 継続	木造住宅の耐震化を促進するため、旧耐震基準で建てられた木造住宅の耐震診断を行いました。	834 千円 【財源内訳】 国 費 415 千円 県 費 208 千円 一般財源 211 千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
木造住宅耐震設計事業 継続	木造住宅の耐震化を促進するため、旧耐震基準で建てられた木造住宅の耐震補強の設計に要する費用を助成しました。	320 千円 【財源内訳】 国 費 160 千円 県 費 80 千円 一般財源 80 千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
木造住宅耐震補強等事業 継続	木造住宅の耐震化を促進するため、旧耐震基準で建てられた木造住宅の耐震補強及び除却工事に要する費用を助成しました。 ・耐震補強工事 2 件 ・除却工事 6 件	3, 0 0 2 千円 【財源内訳】 国 費 1, 102 千円 県 費 1, 000 千円 一般財源 900 千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
かまどベンチ設置事業 新規	かまどベンチ（平常時はベンチ、災害時にはかまどとして使用）を各地区公民館敷地等に設置しました。	5, 6 9 2 千円 【財源内訳】 一般財源 5, 692 千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
豊田水防倉庫建設事業 継続	平成 30 年度豊田地区水防倉庫完成を目指し、用地の購入や設計を実施しました。	3 5, 8 4 1 千円 【財源内訳】 一般財源 35, 841 千円

7. 教育費

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
基礎学力充実事業 継続	小・中学校に非常勤講師 14 人を配置し、少人数授業等きめ細かな指導体制を充実させ、基礎学力の定着を図りました。	1 0, 4 4 2 千円 【財源内訳】 一般財源 10, 442 千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
語学指導等外国人招致事業 継続	国際理解力が豊かで、将来町を担う人材を育成するため、幼稚園児から中学生に対して、外国人語学指導員による外国語教育を行いました。	9, 0 7 2 千円 【財源内訳】 その他 1, 670 千円 一般財源 7, 402 千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
川越南小学校防犯カメラ更新工事 新規	児童を危険から守り、犯罪を抑止するため、川越南小学校の防犯カメラを更新しました。	8, 5 5 4 千円 【財源内訳】 一般財源 8, 554 千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
小学校空調設備設置事業 新規	川越北・南小学校の空調設備設置を行うための実施設計を行いました。	3, 8 8 8 千円 【財源内訳】 一般財源 3, 888 千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
豊かな心を育成する事業 新規	子どもたちの心を豊かにする事業として「法教育推進事業」、「夢の創造推進事業」、「読書旅行事業」を実施しました。	2,502千円 【財源内訳】 一般財源 2,502千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
あいあいホールイベント事業 継続	あいあいホールで音楽や演劇など様々な自主事業を開催し、文化の振興を図りました。 ・自主事業開催回数 8回	22,273千円 【財源内訳】 その他 14,241千円 一般財源 8,032千円

事業名	事業内容	平成 29 年度決算額
総合体育館トイレ改修等事業 継続	利用者の施設環境と災害時のトイレ環境の充実を図るため、総合体育館のトイレを洋式化する等の工事を実施しました。	38,824千円 【財源内訳】 一般財源 38,824千円